

埼玉空衛協ニュース

平成31年

新春号

風と水と

No.69

入間川の桜堤



一般社団法人 埼玉県空調衛生設備協会



明けましておめでと
うございます。皆様にお
かれましては、穏やかに
平成31年の新春を迎え
られたこととお慶び申
上げます。

昨年は、埼玉西武ラ
イオンズが10年ぶりに
悲願のリーグ制覇を果
たし、浦和レッズが12年
ぶり7度目の天皇杯優
勝を飾るなど快挙が続
き、プロスポーツ界の明
るい話題となり私たち
県民にとっては誇らし
く喜ばしい1年であり
ましたが、全国的には

多岐にわたる自然災害
が相次ぎ、全国的には
多岐にわたる自然災害
が相次ぎ、全国的には



一般社団法人埼玉県
空調衛生設備協会 会長

飯沼 章

「地道な努力で充実図る」

西日本豪雨、頻発した
大型台風、大阪府北部
や北海道の地震など全
国各地が災害に見舞わ
れたこととお慶び申
上げます。

す。過去、関東大震災、
日本海中部地震、三宅
島の噴火、阪神大震災
と続き、平成19年には
新潟県中越沖地震が起
きたこと、大きな地震

から、私たちは災害への
備えを今一度見直す
とともに、自分の命は自
分で守る備えを怠らな
いことを心して、亥年の
1年を過ごしていただ

も備えた3つ折リ名刺
大で常時携帯用の「大
地震対策カード」を会
員企業全従業員に配布
しました。災害を忘れ
ない忘れさせない取組

する協定書」に基づく
「災害実働マニュアル」を
一新し、関係機関に配
布しました。

こうした防災支援関
連事業のほか、平成30
年度も公益目的支出事
業を積極的に展開して
います。浦和工業高等
学校生徒のエアコン取
付設置体験の技術指
導、中央高等技術専門
校空調システム科生徒
に対して入職促進を図
る業界セミナーを開催
しました。また、職場定
着を図るため6月に、
駅弁マイスターの三浦
由紀江氏を招き、人と

人との対話の重要性を
学ぶ「新人若手のため
の技能者育成講話」を
開催し、12月には、信頼
関係を構築する上で重
要な「聴く力」のスキル
やそのコツを会得する
「新人・若手のフォロー
アップ研修」も開催し
ました。さらには、資格
取得事業として、将来
この業界の指導的立場
を担う人材育成のため
に、「1級管工事施工管
理技士受験準備講習会
（学科・実地）」を開催、
また、若手・中堅技術者
育成のため「2級管工
事施工管理技士受験準
備講習会」を開催しま

年頭の「挨拶」

明けましておめでと
うございます。一般社
団法人埼玉県空調衛生
設備協会の皆様には健
やかに平成31年の新春
をお迎えのこととお喜
び申し上げます。

昨年の平昌オリンピ
ック・パラリンピックで
は、本県ゆかりの選手
が大活躍し、全力を尽
くす姿に大きな感動と
勇気をもらいました。

いよいよ今年にはアジ
ア初となるラグビーワ
ールドカップが開催さ
れます。会場の熊谷ラグ
ビー場は、世界最高峰

の戦いにふさわしいスタ
ジアムに生まれ変わり
ました。東京2020
オリンピック・パラリン
換期にありました。ベル

振り返れば、平成が
幕を開けた1989年
という年は世界の大転
換期にありました。ベル

日本においては、生産
年齢人口は1995年
をピークに減少し、20

など経済に明るい兆し
が見えるものの、可処分
所得は伸び悩み消費
も低迷しています。

こそ今、第4次産
業革命ともいわれる変
革期を迎えています。今
後も航空・宇宙分野な
どの先端産業の創造や
育成、AI・IoTなど
先端技術の県内企業へ
の普及を進めてまいり
ます。



埼玉県知事 上田 清司

「埼玉の未来を切り開く」

ビックの準備も進んで
います。県民の皆さんと
成功に向け取り組んで
いきたいと思えます。

さて、今年には平成最
後となる節目の年で

リンの壁が崩壊し、東
西冷戦が終結したのも
この年です。イデオロギ
ー対立は終わったもの
の局地紛争や国家間の
トラブルが世界中に拡
散しています。経済の面

40年には総人口の5
割強に低下すると見込
まれます。また、産業構
造の変化などから大都
市への人口の集中が進
み、地方を疲弊させてい
ます。近年株価の上昇

を築くには、人口構造
の変化に対応した社会
の枠組みづくりや格差
の是正、快適に生き生
きて暮らせるスマート
社会を実現するための
AIやIoTによるイノ

高齢化に伴い医療費
の増加が続く中、国民
健康保険のデータを活
用して糖尿病の重症化
を予防し、人工透析への
移行を防止する取組
は、国において先進事例
として紹介されていま

人生100年時代とい
われる中、シニアの活
躍が期待されています。
これまでも運動や食
事の改善による「健康
長寿埼玉プロジェクト」、地域デビューや就
労などを支援する「シニ
ア革命」に取り組みま
いでまいりました。今後は「
歩進めて経験豊かなシ

これからも物事の本
質を捉え、新たな時代
を切り開く施策を埼玉
から発信してまいりま
すので、県政への御理解
と御協力をお願い申し
上げます。

鋼管製造工程と機体整備を見学

JFE、ANAの2工場視察

昨年9月5日、JFE、ANAの2工場視察を実施しました。参加者は会員、賛助会員など27人。配管Eスチール(株)東日本製鉄所とANA機体工場用鋼管の製造工程と航空機整備の様子を見学しました。



視察で訪れたJFEスチール東日本製鉄所内で

最終製品の生産までを一貫して行う鉄鋼(高炉)メーカーで、世界トップクラスの鉄鋼生産規模を誇ります。配管用鋼管の素材は熱延コイルでフープを接合し、連続的に加熱炉に装入され1200

℃まで加熱します。抽出後は電磁誘導式エッジヒーターでエッジのみ1450℃まで温度を上げ続け、成形機で円筒形に成形されシームが鍛着されます。その後はストレッチレジュサーで製品寸法に仕上げられ、熱鋸機で走行切断されて冷却床に運ばれます。常温まで冷却された管は矯正機、面取り機などの精整工程と渦電流探傷機、水圧試験機などの検査工程を経て出荷されます。見学を終えてからの

質疑応答では、実際の製造現場に圧倒された感想が多く聞かれ、またコークスの品質、生産・出荷量などの質問にも分かりやすく丁寧な応対をいただき、貴重な現場見学の機会を提供に對して、大熊忠男副会長がお礼を述べました。

■1級・2級管工事施工管理技術検定合格へ受験講習会開催

当協会では管工事施工管理技士の資格取得を積極的に推進しております。今年度の受験講習会は1級(学科7/14・15、実地10/27)、2級(10/20・21)を開催し、受講生をサポート。それぞれ30名前後の受講生を集め、ポイントを押さえた講義と実践的な演習が大変好評でした。



と目を使った脳力アップトレーニング法を体験。脳のメカニズムを知ること危険を回避する方法を学び、危険予知察知能力の向上でヒヤリハットを減らし、安全確保に役立て、見るだけで安全行動ができる仕組みを考えました。その後は(株)シンエイの花輪貴之氏の先導により、安全大会宣言を全員で唱和。

安全管理に脳トレ生かす

18年度安全大会を開催

昨年10月19日、2018年度安全大会を開催しました。来賓に県都市整備部設備課の大澤春樹副課長を招き、埼玉労働局労働基準部健康安全課の田中康弘

産業安全専門官が労働安全行政について訓示を行いました。また脳力開発プロデューサーの古橋麻美氏が「安全行動をするための脳づくりに」と題して講演。その後は全員で安全大会宣言を行い、災害予防思想の普及を図り安全活動を強力に推進することを誓い合いました。

飯沼会長は「安全大会は年に1度限りです。緩んだ心を締め直す大事な催しです。災害は忘れたころにやってくるという言葉もありません。本日の大会が有意義なものとなるよう心から願っています」と大会の趣旨への理解を求め、安全管理の徹底を促しました。

来賓あいさつで県の大澤副課長は、日ごろの行政への協力に感謝を述べた後「元請けの皆さんは下請けへの安全指導が必要です。私も監督員も含め安全に作業ができる環境をつくっていただき、事故防止に努めていただき」と話し、引き続き協力を要請しました。

表紙写真紀行

不破設備工業(株) 不破 隆夫

清流入間川(いるまがわ)は、上流部は荒川の支流として是最長である。入間川沿いには多くの桜堤があり春には満開の桜を楽しませてくれる。



講師の古橋氏

訓示で埼玉労働局の田中専門官は「人間は注意力が本来なく、短絡的な行為を優先して考えてしまう。確認がまだ足りない」と、真の確認を求め、安全確保に徹底。一歩立ち止まり最終的に安全が担保されているのか、指差呼称で正しい確認をしてほしい」と呼び掛けました。

目次

表紙写真=入間川の桜堤
提供・不破隆夫(不破設備工業(株))

- 1 年頭のご挨拶
- 2 JFEとANA工場視察研修、安全大会、1級・2級管工事受験講習会、表紙写真紀行
- 3 ノーリツ給湯器工場視察、浦和工高に講師派遣、月例会(埼玉県警による暴力団の現状)
- 4 亥年生まれに聞く
- 5・6 支部だより、トピックス
- 7 賛助会員寄稿、グルメレポート
- 8 賛助会員名簿
- 9・10 支部別会員名簿
- 最終面 盆栽シリーズ、編集後記

ノーリツ給湯器工場を視察 製造から出荷までの工程確認

正和工業(株) 営業部 鬼山 敬

NORITZ。工場に到着。まずは参加者全員で記念撮影をしてリンナイとシェアトップを競う企業。

今回見学した工場は従業員1300人が働く、通称「ノーリツアリーナ」と呼ばれる主力生産工場です。愛知はトヨタで、兵庫はNORITZと、地元での雇用も多いようです。

当日は台風の影響もなく、西明石駅よりバスに揺られて30分ほどで

生徒にエアコン取付指導 浦和工高に講師派遣

昨年10月23日、県立浦和工業高等学校で、恒例となった体験実習授業「プロフェッショナルに学ぶ」に講師を派遣しました。設備システム科1年の生徒40人に、ヒートポンプと施工技術で地球を守ろうとテーマに講義を行うとともに、ルームエアコンの

設置を指導しました。生徒は4班に分かれて講師の指示を受けながら、実際の取り付け作業から試運転までの工程を学びました。

水間工場長のご挨拶をいただき、工場の概要の説明を受けた後に

部長が務めました。協会を代表して新井委員長は、昔エアコンは

暑い夏に必要不可欠な品でしたが、今は夏が酷暑で必需品というより命に関わる危険な状況になってい

ます。非常に世の中から求められている技術で、専門知識がないと施工できない機器ですので、き

るようですが、最終的には人の手で検査を行うことを知り、大手企業の品質へのこだわりを感じました。今回は製造工程の説明



ノーリツ工場に到着し参加メンバーで記念撮影

昨年10月19日、月例会を開催しました。開会にあたり飯沼会長は上半期を終え、最近の協会活動について報告するとともに今後の事業予定を紹介。引き続き「この業界も技術者が高齢化するなど担い手不足が顕著になっていることを皆さん



講師の新井警部

今回は講師に県警察本部捜査第四課課長補佐の新井勇之進警部を招き、「暴力団情勢と排除対策」をテーマに講演していただきました。

暴力団排除対策テーマに 県警から講師招き月例会

明に重点を置き見学をさせていただきましたが、今後のNORITZや商品案内などといった

暴力団の現状として、最近の新たな手口である特殊詐欺など不当要求の対応方法などについて学び、被害に遭わないうための具体的な予防策について考えました。

体験実習前の講話では赤尾氏が「世の中が求める価値観はますます高まっています。暮ら

しに設備は欠かせません」と設備が人々の暮らしに果たす役割や将来性、地球温暖化対策への貢献などについて、

紹介しました。実習では作業工程ごとに講師の助言を受けながら、設置前の準備作業ではドレンルート

ルしやすい建物にしてあげばメンテナンスも楽

物が多くなっています」と最新の建築の流れも紹介しました。

総評として赤尾氏は「建物は外観だけでなく、電気、水道、エアコン屋などが来ないと完成しません。設備は今、建築よりも需要があると私は思っています。県内に1校しかない設備システム科を選択した皆さんは正解だと思いたす。これから設備の面白さ、将来性をよく理解して設備の道に進んでもらえれば」とエールを送りました。



指示を受けながらエアコン設置を体験

▽組織での対応▽外部の専門機関と連携▽毅然とした態度―を挙げ、「脅しは演技だと心得ること。相手は不当要求のプロで利益とリスクを天秤に掛ける」と話し、仮に危険な場面に遭遇した場合には録音するなど記録を残すことが大切とアドバイス。現在では脅しから騙しに手口が変わってきており、対応は組織管理で意思を統一することが重要と伝えました。



(株)ユニパック
金子 照彦
昭和34年6月5日生

明けましておめでとうございます。実感は全くありませんが、亥年の私も気づけば還暦となりました。

モトリアム世代と言われた学生時代を経て就職。最初に会社で渡されたのは算盤とノートでした。その後、ワープロの時代となり、パソコンの時代へと変遷。昔教わった仕事は殆んどなくなり、ついていくことにあくせくした60年に「自分は偉かった」と慰める日々です。

時代は昭和から平成、そして新たな時代へと。同学年の皇太子殿下も新たに新天皇陛下へと即位される時、「新しい時代が始まるのかな」との思いがしみじみ。

さあ、もうひと頑張りかなと自分を励ましなが、今夜も酒が旨いと満足しています。ふう…。



(株)オキナヤ
安済 優
昭和34年10月12日生

来年2019年還暦を迎える。

5周目であるが、振り返ると小学生時代に少年野球で関東大会、中学生時代にサッカーで埼玉県決勝、高校時代にラグビーで全国大会等々体力的にも自信が有ったせいか、このところの関節痛とで体力と共に気力の低下に自身で幻滅を感じる事が多い。

前回「風と水と」でも寄稿しましたがウォーキングを始めおおよそ27年、台風等を除けば休むこと無く継続出来ている。

皆様も年と共に体力低下は受け止められるでしょうが少なくとも気力は継続し若い方に限界通告をされぬ様、1日2万歩の目標であるウォーキングは継続していきたい。

趣味と云うものあまり無くもっぱら孫との遊びが休日の楽しみの様。

こども4人を育て今では孫も6人、家に帰れば日々保育園の様でおむつ替えやお風呂等は手馴れたものと成ってしまった。

楽しみで有る孫育てが継続出来る様、目標を持ち気力を保って生きたい。

人生未だ半ば、継続は力成り、目標に向かい猪突猛進。



富士管工(株)
大澤 一郎
昭和46年10月3日生

新年あけましておめでとうございます。今年の猪年は、猪突猛進、向こう見ずに突き進む。とあります。向こう見ずは少し困るので、勇往邁進「困難のものともしないで勇気をもって突き進むこと」でがんばっていきたくです。趣味は自転車で今年は輪行しないで乗れるというサイクリートレインに乗ってツーリングに出かけてみたいです(余り遠出すると帰ってこれるか心配ですが…)。仕事も自転車も突き進んでいきたいです。

亥年(生まれ)に聞く



昭和工業(株)
吉村 尚之
昭和58年6月5日生

新年あけましておめでとうございます。

今の会社に入社して3年目、月日の流れの速さを感じております。

昨年、受験した管工事施工管理技士の合格発表を待ち遠しく思う中、今年は更なる自身のスキルアップを目指して頑張りたいと思います。

私生活では、6歳、4歳の娘と過ごせる時間をもっと増やして充実した1年間にしたいと思っています。

健康に気を付けて今年も頑張りたいです。



県南設備工業(株)
蓮見 宏明
平成7年1月2日生

新年あけましておめでとうございます。人生で二度目の年男と勤続二年目がちょうど重なる年となりました。未経験で入社して仕事や会社の雰囲気にも慣れてきました。私は施工管理の仕事をしてはいますが覚える事がたくさんあり、現場にも行き内容を覚える為に作業の手伝いをしながら頑張っています。今年資格取得を目標に技術向上を目指し、一日でも早く一人で現場が持てるように努力して先輩方に認めてもらえるようになりたいと思っています。本年もよろしくお願ひします。

支部だより

東部支部

「2度目の告白」

(有)本田工業

倉田 実樹

ン総合検診に行きました。当初は一人で行くかと思いましたが、妻は専業主婦で健康診断を何年も受けていないので、「一緒に受けよう」と誘いました。

結果が出るまでの1ヶ月はとても心配でしたが、幸い2人とも異常無しと診断されました。

僕の趣味は自転車です、なので、自転車の素晴らしさを伝えようと思いましたが、今日が丁度、いい夫婦の日(11月22日)という事もあり、せっかくなので、夫婦の事について書くかと思えます。

僕達夫婦は結婚して、今年で23年目になります。その間色々ありましたが、3人の子宝にも恵まれて、幸せな日々を送っています。昨年、夫婦2人でガ

と一緒に手紙をくれました。手紙には、「2度目の告白ありがとう」と書いてあり、この人と結婚して良かったと感じました。

年末には、妻の希望でもあった伊勢志摩に旅行に行きました。

普段は子供中心の生活で子供の話題ばかりなので、20年振りの夫婦水入らずの旅行はとても楽しくてやっぱり夫婦は仲が良い方がいいなあと実感しました。

ちなみに今日の、いい夫婦の日にデートに誘ったら用事があるから



北部支部

「Wカップ観戦記」

セイフル(株)

田中 秀明

過ごし交流しました。地下鉄、路線バス、路面電車など全て利用。日本では使う機会もない配車アプリを使ってタクシーを呼んでみたりして、W杯ならではの体験ができました。

せられました。店員さんには、色々聞きながら、また発音の訂正を受けながら楽しく買い物ができる。しかも、物でも成果を発揮する場面はなく、もう出国日前夜でした。行ってみたいとどうなるか不安ばかりでしたが、何とか無事に過ごせて貴重な経験が出来ました。ラグビーW杯、東京五輪は埼玉でも開催され、地元にも外国の方が訪れるでしょう。その時には恐れずにおもてなしが出来るだろうか。会社では空調部門を担当しています。店舗やホテルでは空調機に目を向けましたが、残念ながら何処へ行ってもアジア隣国の製品ばかり。街でビルの脇を歩いていると頭に水が垂れ、見上げる空調のドレン配管が適当に垂らしてある始末。日本製品を見る掛けたのは2度だけ。クレムリン・赤の広場と最後に宿泊したホテルだけでした。品質は誇れると思いますが、やっぱり価格のせいなのでしょう。他で見かけた日本製品は、訪れた世界遺産の工事現場で使用していた電動工具くらい。スポーツだけでなく、日本製品も世界で負けないで欲しいと思う。ガンバレニッポン!

昨年の6月、友人と2人でW杯観戦へ、ロシアに行きました。日本戦3試合を含む4試合と、4都市で観戦と観光で15日間の旅をしました。

成田から乗り継ぎを含め約24時間掛けてモスクワへ到着。日本戦の開催地3都市は、首都モスクワからは遠く、長時間の移動をしなければなりません。モスクワからサランスク間の移動には列車だけで10時間、列車と飛行機を利用しても14時間以上もかかり、宿泊せずに滞在も10時間だけというハードな日程でした。寝台列車は4人部屋で他国の人と同室で



トピックス

◎埼玉県優秀建設工事施工者表彰の 設備部門で当協会会員1社が受賞

▽(株)泉屋工務店(総簡加)17ソニックシティホール棟ほか空調設備改修工事(設備課発注)

◎県土づくり優秀建設工事施工者 表彰・優秀現場代理人等表彰に 当協会会員の2社と3氏が受賞

課・所別の受賞者と対象工事は次のとおり。

【優秀建設工事施工者表彰】

〈設備課〉

▽不破設備工業(株)=17坂戸ろう学園産業工業科棟全体改修機械設備工事

〈営繕・公園事務所〉

▽ソーセツエンジニアリング(株)=(総簡加)17毛呂山特支管理・小学部棟全体改修給排水設備工事

【優秀現場代理人等表彰】

〈設備課〉

▽飯島秀一氏(不破設備工業(株))=17坂戸ろう学園産業工業科棟全体改修機械設備工事

▽池永正志氏(株)泉屋工務店)=(総簡加)17ソニックシティホール棟ほか空調設備改修工事(営繕・公園事務所)

▽志村和彦氏(ソーセツエンジニアリング(株))=(総簡加)17毛呂山特支管理・小学部棟全体改修給排水設備工事

◎県関係部局へ要望書を提出

8月31日、当協会と、埼玉県電業協会、埼玉県設備設計事務所協会の建築設備3団体合同で、『分離分割発注に関する要望書』を飯島寛副知事をはじめ、県土整備部、都市整備部、同設備課などの幹部に提出しました。



飯島副知事(右から2人目)と3団体幹部

西部支部

「空手を始めて」

(株)渋谷設備工業

渋谷 友章

私の趣味は、空手で
す。決して強い訳ではあ
りませんが。空手は、2
020年の東京オリ
ンピックから正式種目に

息子が小学校に上
がるときに武道を通じ
て礼節を学ばせたく空
手にするか、剣道にする
か迷いましたが空手に入

空手を始めてきつ
つ動きの意味を深く
知る事が出来、また、稽
古や試合時の辛さを身
をもって知るようにな
りました。今では、子供
を差し置いておやじが
1番はまっているとい
う状況です。

超えたお付き合いも出
来る様になりました。
先日、19歳の若者とツ
ーリングに行ってきた
。若者と言っても空手
経験は自分より全然長
く先輩です。今までこ
れに向けて日々稽古に
精進です。

続きしなかった私です
が、始めて5年になりま
す。あと何年かで黒帯に
なれるところまで来ま
した。目標は、親子3人
で黒帯になる事です。そ
れに向けて日々稽古に
精進です。

私には小学三年生の
娘がおり、放課後は
NPOで運営している
学童に通っています。
事前に見学に行き、

入学前から楽しみにし
ていたのがプラスチックの板
です。プラスチックの板
に絵を描いてトースタ
ーで焼き固め、穴を開
けてチェーンを通し、キ
ーホルダーにするので
す。初めて作った時は大
喜びで、しばらくランド
セルにつけていました。

一人っ子ということ
もあり、ついつい親が細
かいことまで手出し・
口出しをしてしまうこ
とが多いのですが、親の
知らないところで共同
生活を覚え成長してい
るようです。

せっかちな私はじつ
と見守る子育てができ
ず、すぐに怒ってしまう
自分にモヤモヤしてい
る時に今の仕事に巡り
会いました。以降、保育
園、幼稚園の延長保育、
学童保育と、ずっと「社
会で子育て」してもらっ
ています。

「娘と学童」

(株)シンエイ

戸山 美香

さいたま支部

2年生から初めてハ
マっているのが手芸で
す。一つ上の手芸が得意
な女の子を「師匠」と呼
んで教えてもらい、初め
は手芸用ボンドで布を
貼り付けただけのもの
から、やがて針と糸を
使って、スナップボタン
を使った袋物も作れる
ようになりました。

娘の通う学童では、
学童でのお泊まり会や
ボーリング場へのお出
かけなど高学年だけの行
事もするため、学童に
は珍しく6年生まで在



賛助会員寄稿

日本の裏側の国パラグアイ

第一工業(株) 宮原 洋一

パラグアイは日本人の移民地としてハワイやブラジルと同様日本人が入植した国の一つです。

もともとスペイン人に発見され16世紀半ばより現地のゲアラニ族とスペイン人が良好な関係を築いたことから融合が進み混血の白人が大部分を占めています。

日本人の移民は1936年より開始され、758,000人が入植しました。日本からの国際協力も盛んで「現地視察の旅」に参加して現地を

観て来ました。パラグアイに入国する空のルートは首都アスンシオン国際空港にブラジルのサンパウロ空港からのルートのみです。

サンパウロへはアメリカ合衆国経由かヨーロッパ経由になり、日本からの直行便はないので、最低3便の乗り継ぎが必要です。今回はパリ経由で乗り継ぎが比較的良



都市部周辺は牧場が

広がり食用用の牛が放牧されています。見渡す限り牧草と牛達です。

日本人の入植地では農業が盛んで、野菜も手に入りますが、一般の食事は牛肉中心の焼肉(アサード)とマンジョーカ(キャッサバ)という芋とトウモロコシが中心です。なかなか穏やかな味付けで、毎日同じような食事でしたが食べ続けられました。

現在、国際協力(ODA)による援助を日本は行っていますが、援助金額では、韓国や台湾の方が多額で、日本は青年協力隊とシニアボランティアの方々で各ランテイアの方々が各地で人材育成に力を注いで現地の方々の生活向上を目指しています。

日本とほぼ同様の面積の国ですが山が殆どなく、国境周辺を除くと800m余りの山が内陸部に点在するのみで広大な平野が広がっています。人口は700万人弱です。

谷中界限

大水産業(株) 開発本部 石崎 光一

昭和の下町の香りが残る東京・谷中を10月末に散策してきました。ルートは、地下鉄根津駅

↓不忍通り↓へび道↓よみせ通り↓谷中銀座商店街↓夕やけどだんだん↓JR日暮里駅です。根津駅に着いたのが

昼過ぎでもあり、交番に立ち寄り見所や食事処を聞きました。近所

の人もいて、一緒になって教えてくれました。推奨のそば屋さんに入る

と、ご主人がカウンタースタッフです。さらに進むと、綺麗な包装のフロランタンの店があり、店内に引き込まれました。「一個一個丁寧に包んでいます。」とのこと。

言いつたことが、立ち寄った3店のいずれでも、おすすりめ品を買いました。いよいよクライマックスは、夕やけどだんだんです。階段を登りきって振り返ると、丁度紅色に染まった夕やけどと眼下の商店街が広がっていました。日頃の慌ただしい生活を忘れて、ほのぼのとした昭和下町の人情味ある世界を満喫しました。

創業当初は鍋等の日用品を製造しておりまして。そして1960年代より水道用鉄蓋の販売を開始し、1986年に社名を(株)ダイモンに変更しました。近年では水道用鉄蓋の他、産業用機械部品等も製造しております。また関東方面の自治体向けでは東京都、横浜市、川崎市、千葉市です。様々な铸件製品を扱っておりますので、お問い合わせは正規代理店の当社にお願い致します。

所沢市認定 仕切弁篋・消火栓BOX

岡部バルブ工業(株) 川越営業所 島村 浩之

1年ほど前に新たに所沢市認定で(株)ダイモン製の仕切弁篋と消火栓BOXが認定されました。

今までは他メーカー一社が主流だったよう

で、新規参入することにより様々な理由で魅力的かと考えます。(株)ダイモン様は上下水道、景観、機械部品等の鑄鉄製品の開発、製

グルメリポート(19)

セイフル(株) 岡田 章

絶対にやみつき カレー焼きそば

深谷市「割烹楓」



深谷市の特産品をふんだんに使用してコシのある太ちぢれ麺に特製オリジナルブレンドされたカレー粉でパンチある味・ポテト・半熟卵・深谷ねぎで作ったネギラッキョが、良くミックスされてつくられております。一度食したら定期的な食したくなる感があります。是非ともご賞味あれ! 尚お店はいつも混雑されておりますので、十一時三十分頃の入店がおすすりめです。早い昼食を済ませ、近くから始まる渋沢栄一ゆかりの論語の道散策をお勧めします。お店のすぐ前には誠之堂・清風亭があり、少し先に行くと渋沢栄一記念館・中の家(なかんち)があります。食と教養を合わせてお楽しみください。追伸 煮ぼうとうもオススメ。

割烹楓 深谷市大塚三三四
電話 048(587)3260
定休日 火曜日 営業時間 11時30分から

第1種賛助会員

(株)朝日工業社 北関東支店 〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1-11-9 TEL048-643-2911 FAX048-643-2979	三建設備工業(株) 北関東支店 〒330-0845 さいたま市大宮区仲町3-13-1 TEL048-650-5400 FAX048-649-6400	新菱冷熱工業(株) 関東支店 〒330-0802 さいたま市大宮区宮町1-38-1 TEL048-643-2222 FAX048-643-2263
高砂熱学工業(株) 関信越支店 〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1-10-16 TEL048-650-1202 FAX048-643-0882	ダイダン(株) 関東支店 〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1-10-2 TEL048-644-8468 FAX048-645-8384	大成設備(株) 北関東支店 〒337-0051 さいたま市見沼区東大宮5-30-15 TEL048-687-3281 FAX048-687-3431
東洋熱工業(株) 北関東営業所 〒330-0846 さいたま市大宮区大門町3-22-3 TEL048-646-0604 FAX048-644-8088	大成温調(株) 関東支店 〒331-0812 さいたま市北区宮原町2-34-3 TEL048-669-3811 FAX048-669-3812	(株)テクノ菱和 北関東支店 〒330-0802 さいたま市大宮区宮町3-9-7 TEL048-640-5775 FAX048-643-0211
第一工業(株) 北関東営業所 〒331-0812 さいたま市北区宮原町3-58 TEL048-661-8211 FAX048-661-8222	三機工業(株) 関東支店 〒330-0802 さいたま市大宮区宮町3-13-2 TEL048-644-3425 FAX048-649-1966	

第2種賛助会員

(株)LIXIL 東埼玉支店 〒336-0911 さいたま市緑区三室1158-3 TEL048-875-6032 FAX048-875-6042	紘永CMC(株) 〒360-0843 熊谷市三ヶ尻3047 TEL048-532-3969 FAX048-532-1461	積水化学工業(株) 〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町4-333-13 TEL048-646-0160 FAX048-644-9316
ダイヤケミカル(株) 〒323-0029 栃木県小山市城北2-1-3 TEL0285-25-2785 FAX0285-25-3502	TOTO(株) 北関東支社 〒331-0812 さいたま市北区宮原町4-24-7 TEL0570-088701 FAX048-633-6590	(株)エヌ・ワイ・ケイ 〒349-0131 蓮田市根金1689-1 TEL048-766-1211 FAX048-767-1021
(株)フカガワ 〒332-8555 川口市西青木2-9-5 TEL048-257-3111 FAX048-256-6629	ダイキンHVACソリューション東京(株) 〒330-0852 さいたま市大宮区大成町3-276-1 TEL048-661-3520 FAX048-661-2625	内藤環境管理(株) 〒336-0015 さいたま市南区大字太田窪2051-2 TEL048-887-2590 FAX048-886-2817
テラル(株) 北関東支店 〒337-0053 さいたま市見沼区大和田町2-1018-2 TEL048-681-7822 FAX048-681-7082	森松工業(株) 北関東営業所 〒335-0022 戸田市上戸田1-17-19 TEL048-447-8068 FAX048-447-8098	三菱電機冷熱機器販売(株) 北関東支店 〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1-11-3 TEL048-657-3022 FAX048-657-3023
(株)川本製作所 北関東支店 〒330-0801 さいたま市大宮区土手町1-63-1 TEL048-650-5871 FAX048-650-5861	ユアサ商事(株) 〒331-0812 さいたま市北区宮原町4-7-5 TEL048-652-1481 FAX048-651-8110	(株)中西製作所 北関東支店 〒331-0811 さいたま市北区吉野町2-177-1 TEL048-667-1081 FAX048-663-4046
(株)荏原製作所 北関東支社 〒331-0822 さいたま市北区奈良町14-3 TEL048-666-3338 FAX048-652-0865	(株)リッショー 〒340-0011 草加市栄町3-4-3 TEL048-933-2555 FAX048-933-2556	(株)セオス さいたま支店 〒337-0024 さいたま市見沼区片柳1-116 TEL048-685-0904 FAX048-685-0551
岡部バルブ工業(株) 〒350-0837 川越市石田1-1 TEL049-224-4111 FAX049-224-4040	大水産業(株) 〒339-0025 さいたま市岩槻区釣上新田318 TEL048-791-2887 FAX048-791-2870	日本管材センター(株) 〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-24-3 TEL03-5541-5387 FAX03-5541-5707
(株)小泉北関東 〒330-0856 さいたま市大宮区三橋2-603 TEL048-623-6311 FAX048-622-5106	渡辺パイプ(株) 埼玉支店 〒331-0811 さいたま市北区吉野町1-399-3 TEL048-652-9751 FAX048-654-1913	



謹 賀 新 年

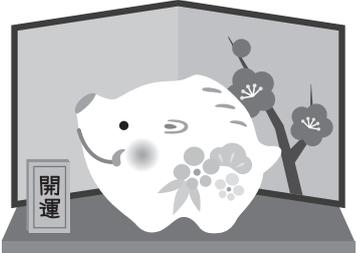


<p>ハギワラ株式会社 〒337-0003 さいたま市見沼区深作3-24-3 電話 048(681)0220(代) FAX 048(681)0221</p>	<p>三水冷熱株式会社 〒338-0832 さいたま市桜区西堀10-12-29 電話 048(853)7151(代) FAX 048(852)9653</p>	<p style="text-align: center; font-size: 24px;">さいたま支部</p>
<p>株式会社アステック 〒338-0835 さいたま市桜区道場字拾石田709-1 電話 048(857)5757(代) FAX 048(857)5700</p>	<p>積田冷熱工事株式会社 〒330-0073 さいたま市浦和区元町2-18-13 電話 048(886)8311(代) FAX 048(886)8169</p>	<p>株式会社 ヤマト 埼玉支店 〒339-0082 さいたま市岩槻区西原台1-1-10 電話 048(757)1121(代) FAX 048(757)1106</p>
<p>ミヤザワ工業株式会社 〒365-0023 鴻巣市笠原1688-1 電話 048(542)6417(代) FAX 048(542)5218</p>	<p>大宮管工株式会社 〒331-0822 さいたま市北区奈良町154 電話 048(663)2154(代) FAX 048(652)7833</p>	<p>株式会社 飯沼工務店 〒331-0812 さいたま市北区宮原町4-67-1 電話 048(663)3465(代) FAX 048(666)1080</p>
<p>株式会社 シンエイ 〒331-0802 さいたま市北区本郷町260 電話 048(666)3366(代) FAX 048(667)6229</p>	<p>株式会社 新研設備工業 〒338-0832 さいたま市桜区西堀8-12-15 電話 048(856)2911(代) FAX 048(851)5155</p>	<p>株式会社 泉屋工務店 〒336-0031 さいたま市南区鹿手袋3-4-10 電話 048(864)1171(代) FAX 048(866)4825</p>
<p>株式会社 埼玉 ヤマト 〒339-0082 さいたま市岩槻区西原台1-1-10 電話 048(757)2200(代) FAX 048(757)2218</p>	<p>株式会社 サイエイヤマト 〒339-0082 さいたま市岩槻区西原台1-1-10 電話 048(758)1308(代) FAX 048(756)5889</p>	<p>株式会社 大クマ工業 〒338-0013 さいたま市中央区鈴谷9-13-8 電話 048(852)6862(代) FAX 048(852)2921</p>
<p>タカセ工業株式会社 〒336-0918 さいたま市緑区松木2-32-4 電話 048(873)9910(代) FAX 048(874)1968</p>	<p>富士管工株式会社 〒330-0843 さいたま市大宮区吉敷町4-11-1 電話 048(641)2385(代) FAX 048(644)6843</p>	<p>県南設備工業株式会社 〒337-0051 さいたま市見沼区東大宮2-31-2 電話 048(663)5941(代) FAX 048(651)0264</p>
<p>株式会社 金子 設備 〒362-0063 上尾市小泉9-3-14 電話 048(773)6057(代) FAX 048(774)6257</p>	<p>株式会社 細田 管工 〒353-0003 志木市下宗岡3-4-9 電話 048(473)7232(代) FAX 048(475)2075</p>	<p>株式会社 深井設備工事 〒330-0851 さいたま市大宮区榊引町1-823 電話 048(664)3297(代) FAX 048(664)3250</p>
<p>長沼設備工業株式会社 〒367-0047 本庄市前原2-3-18 電話 0495(24)2434(代) FAX 0495(21)5157</p>	<p>株式会社 才キナヤ 〒360-0114 熊谷市江南中央2-17-1 電話 048(539)3333(代) FAX 048(539)3344</p>	<p style="text-align: center; font-size: 24px;">北部支部</p>
<p>セイフル株式会社 〒366-0801 深谷市上野台2423-6 電話 048(572)2442(代) FAX 048(572)6840</p>	<p>株式会社 並木設備工業 〒360-0853 熊谷市玉井1823 電話 048(532)6339(代) FAX 048(533)1091</p>	<p>株式会社 清水アーネット 〒360-8521 熊谷市問屋町4-3-2 電話 048(525)0123(代) FAX 048(526)6524</p>
<p style="text-align: center;"></p>	<p>ソーセツエンジニアリング株式会社 〒360-0833 熊谷市広瀬416-1 電話 048(524)5821(代) FAX 048(525)4863</p>	<p>株式会社 堀田設備工業 〒355-0073 東松山市上野本951-2 電話 0493(24)1151(代) FAX 0493(24)1107</p>



謹賀新年



<p>有限会社本田工業 〒344-0035 春日部市谷原新田1404 電話 048(736)2929(代) FAX 048(737)4381</p>	<p>株式会社杉本設備 〒347-0017 加須市南篠崎1066-6 電話 0480(65)0581(代) FAX 0480(65)5483</p>	<p>東部支部</p>
<p>株式会社磯部工業 〒341-0036 三郷市東町46 電話 048(955)4905(代) FAX 048(955)5288</p>	<p>竹内セントラル株式会社 〒340-0036 草加市苗塚町438-16 電話 048(928)5525(代) FAX 048(928)5575</p>	
<p>株式会社篠田設備 〒341-0023 三郷市仁蔵448-1 電話 048(954)8625(代) FAX 048(954)8626</p>	<p>株式会社ユニパック 〒332-0021 川口市西川口2-7-1 電話 048(258)6991(代) FAX 048(258)6992</p>	<p>正和工業株式会社 〒344-0014 春日部市豊野町2-32-19 電話 048(736)6111(代) FAX 048(734)9890</p>
	<p>有限会社梅沢水道 〒333-0842 川口市前川3-17-9 電話 048(265)7739(代) FAX 048(269)0176</p>	<p>株式会社浅倉水道 〒332-0022 川口市仲町18-5 電話 048(252)6820(代) FAX 048(252)6825</p>
	<p>県西冷熱工業株式会社 〒341-0034 三郷市新和4-463 電話 048(954)2553(代) FAX 048(954)2554</p>	<p>株式会社今泉水道 〒340-0024 草加市谷塚上町483-3 電話 048(927)1010(代) FAX 048(922)1316</p>
<p>株式会社糟谷設備工業所 〒359-1145 所沢市大字山口2825-1 電話 04(2923)8888(代) FAX 04(2923)8869</p>	<p>日開設備工業株式会社 〒350-0021 川越市大字大中居390-1 電話 049(235)8611(代) FAX 049(235)8610</p>	<p>西部支部</p>
<p>株式会社協同エンジニアリング 〒350-1333 狭山市上奥富新堀97 電話 04(2954)6321(代) FAX 04(2952)7295</p>	<p>昭和工業株式会社 〒350-0824 川越市石原町2-58-16 電話 049(224)6149(代) FAX 049(224)6664</p>	
<p>株式会社渋谷設備工業 〒350-1327 狭山市笹井1-5-8 電話 04(2952)4964(代) FAX 04(2952)1201</p>	<p>入間空調株式会社 〒358-0026 入間市大字小谷田644-1 電話 04(2963)0261(代) FAX 04(2963)8928</p>	<p>株式会社北田設備工業 〒357-0021 飯能市大字双柳5-1 電話 042(973)3241(代) FAX 042(974)2699</p>
	<p>不破設備工業株式会社 〒358-0053 入間市仙子1202-4 電話 04(2932)0731(代) FAX 04(2932)5515</p>	
	<p>株式会社貫井産業 〒359-0025 所沢市大字上安松909 電話 04(2993)0110(代) FAX 04(2998)2273</p>	

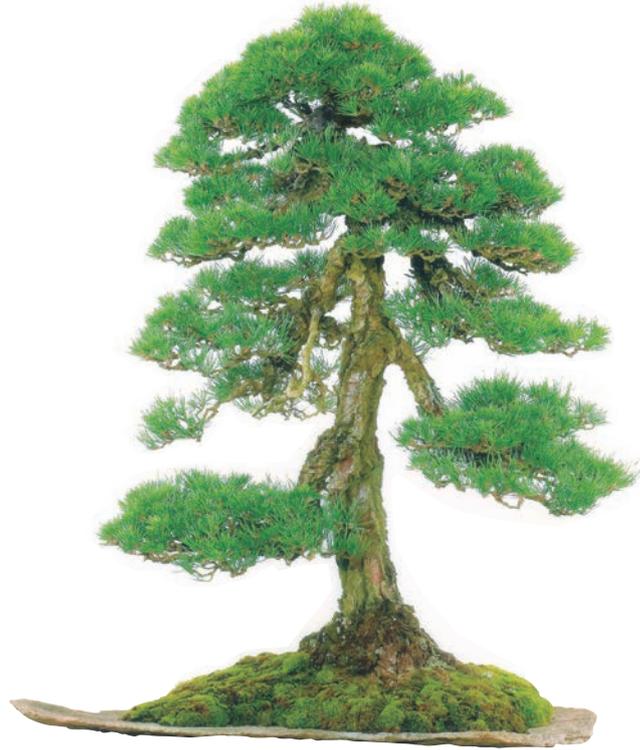
一般社団法人日本盆栽協会 理事 大澤 規郎（富士管工(株)）

盆栽を飾る場合、席飾りとして主木と下草2つセットで飾ります。普通主木として松類を飾る時は黒松(男松)、赤松(女松)、錦松、エゾ松などを使います。

問題は下草です。下草は松が一年中変わる事なく録りで、季節感がなくその為に、季節感のある草や花や実物などを使って時期を表します。春は福寿草、夏はサギ草、秋はリンドウや実物、カイドウ姫リンドウや柿などを使います。主木の松を引き立て役として使用します。

その為、下草も年数をかけて育てたものを使いますが、他にも山野草を寄せ植えた物も使います。1種類ではなく、3種類位寄せ植えた物を置く場合があり、盆栽の本来の楽しみの一つです。又、下草も大切に育った物を置けば見る人の心を和ませる事が出来ます。

盆栽を見る場合下草に注意をして見て下さい。



【黒松】

会報「風と水と」第69号

平成31年1月発行

発行所 一般社団法人 埼玉県空調衛生設備協会

発行人 飯沼 章

編集 広報委員会

事務局 〒338-0002

さいたま市中央区下落合4-8-10

TEL 048(855)4111

FAX 048(853)0676

ホームページ <http://saikuei.com/>

＜編集後記＞

広報委員会幹事 佐々木 忍

新年明けましておめでとうございます。「平成31年新春号」発行にあたりましてご寄稿いただきました皆様には厚くお礼申し上げます。また編集に携わり協力していただいた各委員の方々ご苦労様でした。

今回の発行が、いわゆる平成最後でその編集後記を書くことになり、感慨深い事がたくさんある中で、30年前墨書きの「平成」を掲げて発表したシーンは今でもはっきりと記憶の中にあります。

新しい元号になることを契機に、心機一転何かを始めようと考えている協会の方々もいるのではないのでしょうか。ぜひ盛夏号にはその思いを寄稿されることを期待いたします。

引き続き会報「風と水と」ご愛読のほど宜しくお願い致します。